



進路だより

浜松視覚特別支援学校 進路指導課

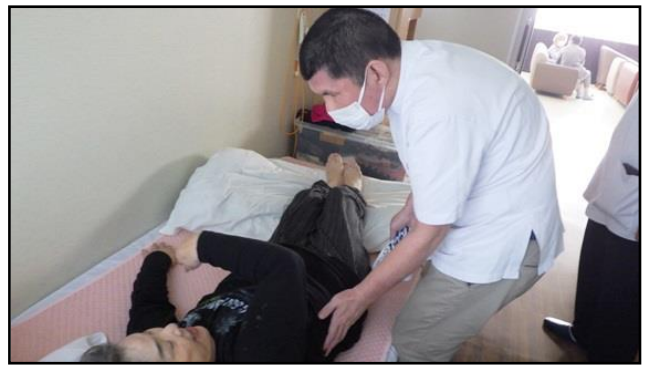
令和7年10月22日(水) No.5

★敬老治療奉仕の報告★

高等部専攻科では、敬老の日を祝って、毎年9月に老人福祉施設を訪問して、高齢者の方々にマッサージ奉仕を行っています。奉仕の目的は、「高齢者に対するマッサージ奉仕を通じて、施術者として必要な知識、技術、態度を育てる」ことです。

今年度も、9月10日(水)に専攻科1・2年生の6人が九重荘(浜松市浜名区都田町)と浜名湖園(浜松市中央区古人見町)を訪問しました。当日は、午前9時10分から2時間ほど、老人施設の入居者や通所介護(デイサービス)の方々を施術しました。

2年生の3人が訪問した九重荘では、耳がほとんど聞こえず、筆談を通してコミュニケーションしたり、カテーテルを装着したりした方がいらっしゃいました。また、車いすからベッドへの移乗やベッド上での体位変換の際には、介護スタッフの皆様の協力を得ながら対応する生徒の姿がみられました。初めて経験することも多く、校内実習だけでは学べない貴重な体験となりました。



1・2年生の3人が訪問した浜名湖園では、入居者と通所介護の方々を合わせて30人ほどを施術しました。なかなか会話が難しい方もいらっしゃいましたが、一生懸命コミュニケーションを取りながら施術することができました。初めてマッサージを受けるという方も多く、喜んでいただきました。



今回の敬老治療奉仕は、本校の地域貢献活動であると同時に、生徒にとって貴重な職場体験の機会でもあります。マッサージを受けられた方々からの「気持ちよかった。」などの言葉は、理療師としてのやりがいや充実感に繋がったと思います。その一方で、コミュニケーションの難しさや、専門的な知識や技術の必要性を実感する機会になったと思います。今後も学びを重ね

て施術の質を高め、地域社会に貢献できる理療師を目指してほしいと思います。

★しんろ・インフォメーション⑤★

～令和5年度障害者雇用実態調査について～

令和6年3月、厚生労働省は、令和5年度障害者雇用実態調査を発表しました。この調査は、民間事業所における障害者の雇用実態を把握する目的で5年ごとに行われています。

これによると、障害者の雇用者数が初めて100万人を超えたこと、すべての障害種別で雇用者数と平均勤続年数が増加したことなど、全体的に障害者の雇用が着実に進展していることがわかります。

以下に示す表は、本調査で明らかになった障害者の職業分類別割合です。障害種別ごとにどのような職業が進路先として選ばれているのかを知ることができる貴重な資料です。進路選択の参考になれば幸いです。

なお、この調査では、身体障害者の細かな種別（視覚障害者、肢体不自由など）に細分化された割合は分析されていません。視覚障害者に特化した職業分類別割合については、令和元年3月に独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構・障害者職業総合センターが発表した資料で詳しく分析されています。これに

よると、視覚障害者で最も多いのは、専門的・技術的職業に含まれるあん摩マッサージ指圧師（32.4%）となっています。

【障害者の職業分類別割合】

単位は%（障害者全体の雇用者数に占める割合）

職業 障害種	身体 障害者	知的 障害者	精神 障害者	発達 障害者
事務的職業	26.3	5.0	29.2	22.7
生産工程	15.0	16.6	10.0	7.4
サービス業	13.5	23.2	14.2	27.1
専門的・技術的職業	11.7	2.3	15.6	5.8
販売	7.2	16.8	7.7	9.5
運搬・清掃・包装等	6.7	22.9	11.1	12.5
管理的職業	5.7	0.0	0.4	0.0
輸送・機械運転	2.4	0.4	0.9	0.0
建設・採掘	2.2	0.1	0.1	2.0
保安	1.1	0.3	0.4	0.1
農業・漁業	0.4	1.0	1.1	0.5
無回答	7.7	11.4	9.4	12.3

（参考）

◇令和5年度障害者雇用実態調査の結果を公表します（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39062.html

◇視覚障害者の雇用等の実状及びモデル事例の把握に関する調査研究（障害者職業総合センター NIVR）

<https://www.nivr.jeed.go.jp/research/report/houkoku/houkoku149.html#honbun>

